

。新成長戦略

2020年11月17日／経団連

多様なステークホルダーの英知を結集し、
デジタル革新（DX）により多様な価値を協創する
Society 5.0で

サステイナブルな資本主義を確立

企業は、マルチステークホルダーとの対話を通じて、彼らの要請を包摂し、
価値を協創していくことで、持続的な成長を遂げることが可能に



2030年の未来像

2030年にわが国および世界において実現したい未来像を、5つのステークホルダーとの価値協創を軸として描く

2027 2028 2029 2030

生活者との価値協創

DXにより生活者が暮らしやすさを実感する社会

ヘルスケア、学び、サプライチェーン、行政のDXにより生活者の体験価値を最大化
国際展開を通じて新たな成長を実現

DXを通じた
新たな成長

地域社会との価値協創

地方の強みを活かし
価値を生み出し続ける社会

地方への人材還流が進み、
多様な主体が地方で価値を協創
エコシステムが地方成長の核に
レジリエントでサステイナブルな
地域経済社会を実現

地方創生

地球環境の持続可能性と
豊かな生活が両立する社会

地球の未来との価値協創

「2050年カーボンニュートラル」を目指すべき社会の姿として掲げ、国を挙げてイノベーションの創出に挑戦
技術の展開で世界のグリーン化に貢献

グリーン成長の
実現

Society 5.0の実現
||
サステイナブルな
資本主義の確立

国際経済秩序の
再構築

働き手との価値協創

柔軟な働き方や
多様で複線的な
キャリアが実現する社会

働き方の変革

個人の価値創造力が最大限発揮され、社会全体の生産性が向上
ワーク・ライフ・バランス改善による出生率回復もあいまって
持続的成長を実現

わが国の主体的な関与により
グローバルに連携する社会

国際社会との価値協創

主体的に経済安全保障を確保しつつ、
自由貿易投資体制の拡大・深化を主導
国際連携のもとグローバルな課題解決に
取り組むことで、国際的な持続成長を実現

地方創生

人材の還流促進

- 多様な働き方
リモートワーク、二地域居住、ワーケーション
- 都市と同等以上の満足度
質の高い行政・教育・医療サービス、豊かな自然価値

地方 スタートアップ

- ユニコーン創出

大企業

- 共同研究、業務提携、出資、人材支援等

経済界

- 大企業と他主体のマッチング機会創出

レジリエントで持続可能な社会基盤の構築

- DXによる維持・更新コストの削減、災害対応
- エネルギーの地産地消

地方大学

- 核となる技術を提供
- 統合・再編で競争力強化

価値協創

エコシステムの構築

- 新規ビジネス創出
- 固有技術で世界展開
- 観光型MaaSから総合ライフスタイル産業へ
- フードバリューチェーン最適化、世界展開 等

地方 公共団体

- その地方の強みを活かした特色ある成長戦略を策定

地方産業・大学等の競争力強化

観光業

- DXで高付加価値化
- 安全・安心確保と個別化サービス

地方 中小企業

- IoT化で生産性向上

農林水産業 食品産業

- DXと規制改革で成長産業化

地方銀行

- 地域インフラとしての機能向上により適切に資金供給
- 統合・再編で競争力強化

政府

- DX支援
- 包括的特区
- グローバル展開支援

「地域協創アクションプログラム・事例集」

- ・ 経団連と連携先による「地域協創アクションプログラム」とともに、会員企業・団体の取り組みをまとめた「地域協創事例集」を公表。これらを相乗的に活用し、各会員企業の活動を掛け合わせることで、経団連全体で地域における価値協創をさらに拡大・推進を図る。

項目間連携
柔軟な見直し
(追加・継続・
終了)



連携の機会創出
事例の創出・加速



好事例の要素抽出
連携の枠組み拡大

- ✓ 地域協創事例の拡大に向け、10項目とともに、経団連と連携先（地域活性化に広域的に関わる団体・大学等の主体）との連携内容を提示
- ✓ 連携・実行内容について連携先と共有し定期的に把握・見直し

地域協創事例集



横展開
協創拡大



- ✓ 会員企業・団体が主体的に取り組む地域協創の例を類型化して掲載
- ✓ さまざまな媒体で周知・広報を図るほか積極的に活用



- ・ 「地域協創アクションプログラム」を通じて経済界全体における機運醸成や連携の機会創出を図り、「地域協創事例」の深化・拡大を目指す
- ・ 2030年頃に向けて連携・実行内容の見直し等を図るとともに、各項目に関連した協創事例の把握・共有を継続的に進めていく

地域協創アクションプログラム

基本的理念

地元内発型の
地域づくり

未来価値創造の
地域づくり

持続可能な
地域づくり

広域的な協創での
地域づくり

新たな仕事の機会を生み出し続ける

- 4 地域の価値や雇用の創出につながる**新たな産業や事業**を協創する
- 5 地域企業の**経営資源**や人材を地域課題解決に活かす**枠組み**を協創する
- 6 **観光や農林水産**など地域資源を活かした**基幹産業**を協創する

多様な人を動かし惹きつける

- 1 **多拠点居住やテレワーク**等により地域での多様な暮らしを協創する
- 2 **スポーツ・文化・芸術**を通じて地域の関係・交流人口を協創する
- 3 地域社会の未来を牽引する**人材**を産学官で協創する

街の魅力を高める

- 7 **DX・GX**を通じて地域課題を解決し持続可能な地域社会を協創する
- 8 自然災害にも対応できる地域の**ハード×ソフト**インフラを協創する
- 9 医療・育児・介護・移動など健やかで快適な暮らしの**基盤**を協創する

- 10 **地域協創のハブ**として多様な主体をつなぎながら多面的に地域を協創する



Keidanren
Policy & Action

経団連はSDGsを支援しています。

